



全日本高齢者武道大会(剣道) 準優勝

にしむら としお
西村 壽雄さん (84) (潤島)

◇剣道を始めたきっかけを教えてください

昭和 16年、国民学校の小学4年生のとき、父の依頼で安房水産学校(現高校)の剣道教師が、私と兄に自宅の庭で稽古をつけてくれたことが、私と剣道の出会いです。

◇これまでの成績を教えてください

県内の各種大会で優勝8回、準優勝9回、3位 14回の成績を収めることができました。最近では、全日本高齢者武道大会を中心に試合に参加しています。この大会では、平成 23年に個人3位、平成 24年には大将として参加し団体で優勝、平成 26年には団体3位となりました。今年は個人戦に参加し、寿B組で準優勝しました。

◇剣道の魅力を教えてください

稽古を通じた心技体のたゆまぬ鍛錬で、心が健やかになり、心身ともに健康でいられます。また、剣道の仲間と会話するのはとても楽しいものです。さらに、小中学生へ剣道指導することによって、子どもたちが元気で健全な青少年に育つことにやりがいを感じています。

◇今後の目標を教えてください

野木剣友会の会長としては、稽古を通して、健全な青少年の育成と後輩の指導を続けていくこと、個人的には、全日本高齢者武道大会に、毎年挑戦することです。



西村さんが指導する小中学生と一緒に

野木東工業団地隣接地への進出企業が決定しました

町で工業用地として造成、公募した土地に、株式会社旭洋工業製作所(静岡県長泉町 佐野昌司社長)が進出します。主にプレス部品や金型などをトヨタ自動車や日野自動車などに納入しており、2015年9月期の売上高は約120億円で、国内3工場とタイ工場、インドネシア工場を持っています。

野木町には、トラック用プレス部品の組み付け工場を建設し、2017年春をめどに稼働させ、製品を日野自動車古河工場に供給します。

町では、株式会社旭洋工業製作所の野木町進出を歓迎するとともに、今後も積極的に企業誘致を進めていきます。



問 総合政策部未来開発課 圃(57)4113

野木東工業団地